

2022 第11回U-8フットサルリーグ

開催要項

1	日 時	2022年12月11日（日）
2	会 場	札内スポーツセンター/幕別町農業者トレーニングセンター
3	主 催 主 管	十勝少年サッカー連盟
4	共 催	（一社）十勝地区サッカー協会・幕別町教育委員会
5	参 加 資 格	<ul style="list-style-type: none">① (公財)日本サッカー協会に加盟登録された第4種のチーム及び選手であること。② 本年度日本スポーツ少年団登録を済ませたチームであること。③ 各チーム原則1チームの参加とする。(チーム数調整で2チーム参加を認める場合あり)④ 十勝管内のサッカー少年団で男女とも2年生以下で構成されたチームとする。⑤ 事務局の認めたチーム及び選手とする。⑥ スポーツ傷害保険(レクレーション保険等)に加入しているチームとする。⑦ 審判割り当て通り審判任務を遂行出来るチームに限る。⑧ 新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを遵守できるチームに限る。⑨ 説明済みの「大会参加にあたっての留意事項」を確実に守ることのできるチームに限る。⑩ 最大参加チーム数は36チームを上限とする(申込み受付順)。
6	競 技 規 則	本年度(公財)日本サッカー協会制定フットサル競技規則による。
7	競 技 方 法	<ul style="list-style-type: none">① 新型コロナウイルス感染症対策のため、各チーム入館できる上限人数は以下の通りとする。 選手10名、指導者3名、帯同審判員2名、保護者は選手1名につき1名まで認める。 ただし、選手については3年生のみで10名を超える場合にはその人数まで認める。 指導者が帯同審判員を兼ねる場合は、指導者の上限人数までとする。 選手の兄弟も含め、小さなお子様を連れての入館は認めない。② 各ブロック3チームのリーグ戦とする。③ 順位決定方法は勝ち点(勝ち3、分け1、負け0)、得失点差、総得点、当該チーム同士の戦績、抽選の順とする。④ 試合時間は8分-0分-8分のランニングタイムとする。⑤ タイムアウト及び5カウントルールは適用しない。⑥ 試合球はフットサル3号球とする。⑦ シューズの接地面は飴色か白色、もしくは無色透明のフットサルシューズとする。 着色したノンマーキングシューズおよびスパイクシューズは認めない。⑧ U8はビブス対応可。できる限りユニフォームを2着用意すること。⑨ GKのジャージ着用は認めない。⑩ その都度ただ1名の指導者のみが戦力的指示を伝えることができる。⑪ ベンチ交代は行わない。⑫ ベンチでのビブス着用は行うが、入退場時ビブス交換は行わない(ビブスは個人持ちとする)。⑬ ベンチ入り指導者は原則、2名以上3名以下とする。⑭ 登録選手は全試合において前半もしくは後半いずれかの出場を義務付ける。⑮ ベンチ入りする指導者・控え選手はマスク着用を義務付ける。マスクなどの管理はチームで徹底すること。(感染症対策のため指示は最小限にとどめ大声で指示を出さないこと) ※競技方法は参加チーム数等により変更あり。
8	参 加 料	1チーム 6,000円 (複数参加を認めた場合の2チーム目は1,500円) 所定の参加料を申込み期限までに当連盟口座に振込みすること。 ※入金時の振込用紙には必ず大会名、カテゴリーと参加チーム数を記載すること。
9	申 込 み	所定のファイルで下記アドレス先へ電子メールにより送付すること。 なお、2チーム参加希望がある場合には参加チーム数を集約後に事務局で決定し可否を連絡する。 【申込み先】 masakisoccer19990121@gmail.com (事務局次長・宇野雅輝) 【申込み期限】 2022年11月24日(木)17時必着 ※期限の過ぎたもの、上記以外のファイルでの申し込みは一切受付しない。 ※振込みの確認がとれないチームは参加を取り消す。 ※期限前でもチーム数に達した時点で受付を締切りとする。
10	提 出 書 類	大会当日入館の際、2週間分の検温を記録した 入館者全員 の健康チェックシートの提出。 健康チェックシートは受付時に連盟役員で確認しその場で返却。 返却後はチーム内で4週間保管すること。
11	問 合 せ	事務局次長 宇野 雅輝 ※ 基本的にお問合せはメールでお願いいたします。 メール: masakisoccer19990121@gmail.com (電話: 080-9611-0875)
12	審 判 運 営	各チーム1人ずつフットサル公認審判員を出し合い、割り当てどおりに運営する。 ※審判服以外での審判運営は認めない。
13	表 彰	各ブロック1位のチームを表彰する。

- 14 組合せ 大会事務局で厳正に抽選し後日電子メールにより送付する。
- 15 その他 ① 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
② 本実施要項に記載のない事項については十勝少年サッカー連盟事務局が決定する。
③ 大会実施会場において、地震、大雨、火災、台風等の災害発生時には、大会運営本部の役員の指示に従うほか、事前に各チームにおいて、避難経路や避難場所の確認を行っておくこと。
- 16 感染対策 【新型コロナウイルス感染症対策について】
① (公財) 北海道サッカー協会の新型コロナウイルス感染症対策に準じる。
ただし現場対応等の詳細は別途定める。
※特に低学年のカテゴリーは経験が少ないため事前にチーム内でしっかりと共有をしておくこと。
② 各チームは新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインやチェックリストに沿って行動し、感染拡大の予防に努めること。
③ 会場へは試合開始の1時間前から入場とし、試合後(表彰後)は速やかに解散すること。
④ 本大会は大会期間を通じて「感染対策担当者」を設置する。
⑤ 会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。
各チームも感染対策担当者を1名を配置し、健康チェックシートの提出をはじめ感染対策に関わる全般の対応にあたる。
⑥ 入館時に全員の検温と、各チーム感染対策担当者とのミーティングを行う。
⑦ 入館者全員にマスクの着用を義務付けする。都度アルコール消毒も行うこと。
⑧ 会場内では昼食を含めた食事は一切禁止とする（飲むゼリーは認める）。
⑨ 試合観戦は可とするが観戦は入館が認められた当該チームの関係者に限る。
観戦時にはお互いの距離を保ち、会話は控え、常時マスク着用を義務付けする。
また、応援は拍手のみとし、声を出しての応援は禁止とする。
※感染拡大の状況によっては無観客とする場合がある。
⑩ 大会の最中、大会終了後に大会に参加した選手の体調不良、もしくは新型コロナウイルスへの感染が確認された場合は、速やかに本部または事務局まで報告すること。
⑪ 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響などにより、試合の中止、日程延期などの場合がある。